

一般社団法人静岡県測量設計業協会

第442回 理事会議事録

日 時 平成24年12月4日（火） 14:30～17:20

場 所 クーポル会館4Fシオン

出席者（理事）鶴田忠男、杉山 博、大鐘祥太郎、服部政美、森崎祐治、
藤山義修、鈴木達美、亀谷寧一、木俣清一、桑原 篤
（相談役）根本健

理事10名全員が出席し、定款第32条第1項による定足数に達している。

議 長 定款第31条第1項の規定により、鶴田忠男会長が議長となる。

議事経過の概要とその結果

議題1. 平成24年度「独占禁止法遵守研修会」開催について

昨年度は総合評価方式研修の要望があったため、独占禁止法遵守研修と抱き合せて開催したが、今年度は二つの委員会がこれから共同開催する研修会もあるため、独占禁止法遵守研修のみ行うことを杉山副会長（倫理委員会委員長）が説明し、鶴田会長が役員に意見等を求めたところ、異議なく理事会は了承した。

議題2. 平成24年度「BCP（事業継続計画）の導入研修」開催について

災害対策委員会と広報・経営改善委員会の共同開催であり、講義とグループ討議を行う研修であることを森崎災害対策委員長が説明した。また、講師費用を約10万円（交通費込み）にすることについて、鶴田会長が役員に意見等を求めたところ、異議なく理事会は了承した。

議題3. 平成24年度臨時総会の議案について（決議の省略）

（一社）静岡県建設産業団体連合会へ同意書提出について

桑原事務局長が経緯を説明し、鶴田会長が役員に意見等を求めたところ、異議なく理事会は了承した。

議題4. 職員賞与（冬）の支給率について

桑原事務局長が説明した後、事務局長を除く役員で審議した結果、原案どおり理事会は了承した。

報告・連絡・資料提供

1. 中部地方整備局との実務者意見交換会について

昨年度までは静岡コンサルタント(株)と不二総合コンサルタント(株)から各1名出

していたが、企画委員長の任期が2年でもあり、24・25年度は服部エンジニア(株)と(株)フジヤマから各1名出すことを藤山企画委員長が報告した。

2. 「測量の日」中部地区連絡協議会実行委員会の開催について

木俣広報・経営改善委員長と桑原事務局長が出席することを桑原事務局長が報告した。

3. 平成24年度第1回地理空間情報産学官中部地区連携協議会報告書の送付について

県と地理院の協定締結に関することも記載されていることを桑原事務局長が報告した。

4. 平成24年度静岡県交通基盤部関係者との意見交換会について

平成24年11月22日に開催されたこと、交換会の記録を作成することを桑原事務局長が報告した。

5. 河津町との災害協定締結調印について

鶴田会長と森崎災害対策委員長が河津町での災害協定締結調印に出席したことについて、森崎災害対策委員長が報告した。

6. 平成24年度測量技術研修・実証に伴う業務委託について

参加した24社に注文書・注文請書送ったこと、総額約240万円になること、報告書をまとめていることを亀谷技術委員長が報告した。

7. 平成24年度社長研修会の会計報告について

平成24年11月9日に開催された社長研修会について、桑原事務局長が会計報告した。

8. 平成25年全測連賀詞交換会について

全測連賀詞交換会が平成25年1月18日に開催され、鶴田会長が出席することを桑原事務局長が報告した。

9. 平成25年建産連賀詞交換会について

建産連賀詞交換会が平成25年1月15日に開催され、鶴田会長と桑原事務局長が出席することを桑原事務局長が報告した。また、当日午前中に、鶴田会長、杉山副会長、大鐘副会長、服部副会長、桑原事務局長が県庁内関係者に新年挨拶回りを行うことになった。

10. 静測協の査読委員について

東中西支部から選ばれた3名の査読委員について、桑原事務局長が報告した。

1 1. 静測協「2013新年号」について

桑原事務局長が、編集作業中の静測協「2013新年号」を年内に印刷し発送することを報告した。

1 2. 委員会活動状況

鈴木調査委員長が災害査定補助歩掛り調査の状況を説明し、多くの会員の協力を得て行った調査でもあり結果をまとめることを報告した。

1 3. その他

協会是一般社団法人に移行し、理事の責任も重くなったことでもあり、協会に顧問弁護士を置いたらどうかと、鶴田会長から提案があり、役員に推薦をするように要請した。

以上の議事が正確であることを証するため、定款第33条第2項の規程により、出席した会長が記名押印する。

平成24年12月4日

会 長 鶴 田 忠 男 ⑩